安藤証券 ANDO SECURITIES

一定の投資性金融商品の販売に係る　　2026 年 10 月

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容　当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	ラサール・グローバルＲＥＩＴファンド（毎月分配型）		
組成会社（運用会社）	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 ※2025 年 9 月 1 日付で、日興アセットマネジメント株式会社から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」へ社名変更しました。	**販売委託元**	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 ※2025 年 9 月 1 日付で、日興アセットマネジメント株式会社から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」へ社名変更しました。
金融商品の目的・機能	世界の不動産投信に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方。 投資信託の分配金の仕組みについてご理解いただいた上で、分配金を定期的に受け取りたい方。なお、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。		
パッケージ化の有無	ありません。	**クーリング・オフの有無**	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>
あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績　本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生ずるリスクの内容	当ファンドは、主に不動産投信を実質的な投資対象としますので、不動産投信の価格の下落や、不動産投信の発行体の財務状況や業績の悪化、不動産の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。 投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。 【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】 ※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
（参考）過去 1 年間の収益率	29.1%　（2026 年 7 月末現在）
（参考）過去５年間の収益率	平均 14.8% 最低-12.0%（2023 年 3 月） 最高 58.8%（2021 年 10 月）（2021 年 8 月～2026 年 7 月の各月末における直近 1 年間の数字）

損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>
上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用　本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします

購入時に支払う費用（販売手数料など）	買付価格（基準価額×お申込み口数÷10,000）に、手数料率を乗じて得た額となります。手数料率はお申込み口数によって下記のとおりとなります。 ・お申込み口数が 1 口以上 2,000 万口未満・・・3.3%（税抜 3.0%） ・お申込み口数が 2,000 万口以上 1 億口未満・・・2.2%（税抜 2.0%） ・お申込み口数が 1 億口以上・・・1.1%（税抜 1.0%） ※インターネット取引の場合は口数に関わらず 1.1%（税抜 1.0%）
継続的に支払う費用（信託報酬など）	ファンドの日々の純資産総額に対し年率 1.65%（税抜 1.5%）
売却（解約）時に支払う費用（信託財産留保額など）	ありません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用」に記載しています。

（裏面もご覧ください）

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

当ファンドは無期限です。ただし、繰上償還することがあります。
解約時手数料等はありません。
ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「お申込みメモ」に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う費用（運用管理費用（信託報酬））のうち、委託会社から年率 0.8085%以内（税込み）の手数料を頂きます。これは運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価です。
当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。
https://www.ando-sec.co.jp/predetermination/ando_fd.html

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要 NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください

個人投資家の場合、分配時および換金時・償還時に、所得税および地方税がかかる場合があります。

・この商品の当社での NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	**NISA（つみたて投資枠）**	×	**iDeCo**	×

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「税金」に記載しています。

7 その他参考情報 契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	（URL） https://www.chura-fundstore.com/pdf/mokuromi/102.72/10272_1_038.001.pdf ※PDF 形式で掲載しています。	
組成会社が作成した「目論見書」	組成会社が作成した「交付目論見書」につきましては、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」と一体となっており、上記 URL から「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」に続いてご覧いただけます。	

契約に当たっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

お問い合わせ先

本商品についてのお問い合わせ、ご相談につきましてはお取引店にて承っております。

安藤証券 ANDO SECURITIES